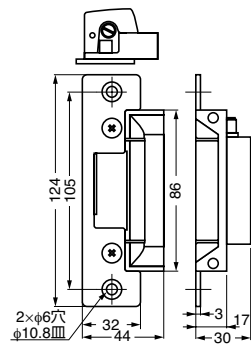


本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。



電気ストライク錠 ES-102AWR型、ES-103AWR型



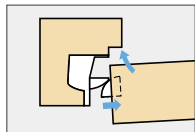
■特長

- 扉枠にストライクパネルとして取り付ける電気錠です。
- 自動施錠タイプ錠と組み合わせて使用します。
- 現場で簡単に通電時解錠と通電時施錠の切り替えができます。
- 連続通電運用ができます。
- DC12V用とDC24V用の2種類があります。
- 全天候型で、屋外でも使用できます。
- 100万回の耐久開閉テストをクリアしています。

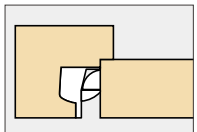
■注意

出荷時は、12VタイプのES-102AWR-12は通電時解錠設定、24VタイプのES-103AWR-24は通電時施錠設定になっています。

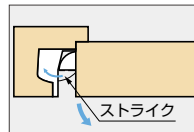
■動作説明



●扉を閉めるときは、通常の扉と同じようにラッチが押されることで閉まります（左図）。



●扉の外側をドアハンドル仕様とし、解錠をテンキーパッドなどにより行うことで、外部からは開けられません。

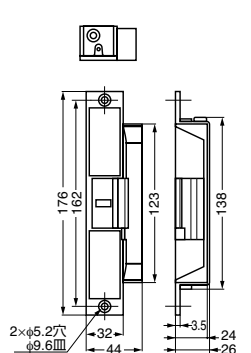


●テンキーパッドなどで解錠すると、左図のようにストライクがスライドして扉を開けられます。

注文コード	品番	電流	電圧	出力接点容量	使用温度範囲	材料	仕上/色	保持力N	保持力kgf	質量
260-060-091	ES-102AWR-12	243mA	DC12V	DC60V200mA	-20～60℃	ステンレス鋼	素地/ブラック	13340N	1360kgf	162g
260-060-092	ES-103AWR-24	187mA	DC24V	DC60V200mA	-20～60℃	ステンレス鋼	素地/ブラック	13340N	1360kgf	162g



電気ストライク錠 ES-2002型、ES-2004型



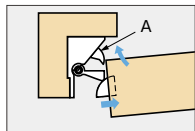
■特長

- ドア枠にストライクパネルとして取り付ける電気錠です。
- 自動施錠タイプ錠と組み合わせて使用します。
- オールステンレス鋼製で耐久性に優れています。
- 現場で簡単に通電時解錠と通電時施錠の切り替えができます。
- 連続通電運用ができます。
- DC12V用とDC24V用の2種類があります。
- 全天候型で、屋外でも使用できます。
- ドアの開扉信号（無電圧A接点）、施錠信号（無電圧C接点）を出力します。
- 100万回の耐久開閉テストをクリアしています。

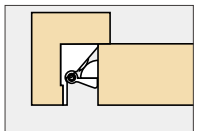
■注意

出荷時は、通電時解錠設定になっています。

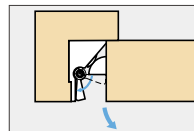
■動作説明



●扉を閉めるときは、通常の扉と同じようにラッチが押されることで閉まります（左図）。



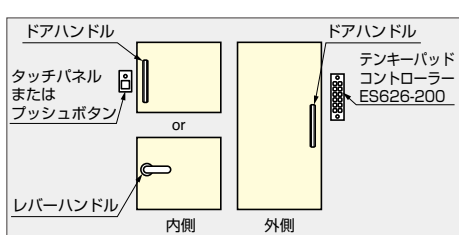
●扉の外側をドアハンドル仕様とし、解錠をテンキーパッドなどにより行うことで、外部からは開けられません。
●このときA部（左端図）が扉のラッチで押されることで、施錠状態になったことを外部から確認できます。



●テンキーパッドなどで解錠すると、左図のようにストライクがスライドして扉を開けられます。

注文コード	品番	電流	電圧	出力接点容量	使用温度範囲	材料	仕上/色	保持力N	保持力kgf	質量
260-060-093	ES-2002-12	175mA	DC12V	DC60V200mA	-20～60℃	ステンレス鋼	素地/ブラック	13340N	1360kgf	487g
260-060-094	ES-2004-24	88mA	DC24V	DC60V200mA	-20～60℃	ステンレス鋼	素地/ブラック	13340N	1360kgf	487g

■組み合わせ例

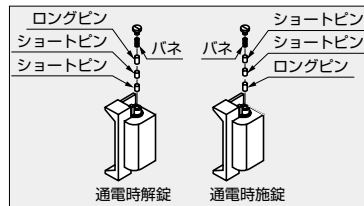


本製品を使用する場合、上図の組み合わせになります。

- 内側：ドアハンドルとタッチパネルなどの組み合わせか、レバーハンドルを取り付けてください。
- 外側：ドアハンドルとテンキーパッドなどを組み合わせてご使用ください。（レバーハンドルは構造上使用できません。）

■通電時解錠と通電時施錠の設定方法

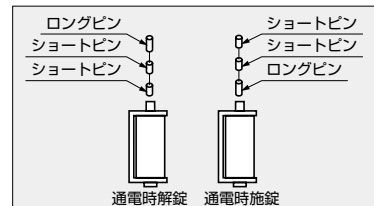
ES-102AWR型、ES-103AWR型



■通電時解錠

- 通電した時のみ解錠する設定です。停電時に解錠することはありません。
- 上図のように本体の上部のねじを取り、上からロングピン1本、ショートピン2本の順にすることで通電時解錠設定にできます。

ES-2002型、ES-2004型



■通電時施錠

- 常時通電状態で、電気を切った時に解錠する設定です。災害などで停電になったとき、解錠状態になるので閉じ込められることはありません。
- 上図のように本体の上部のねじを取り、上からショートピン2本、ロングピン1本の順にすることで通電時施錠設定にできます。

輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。